

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

保有する有価証券はすべて満期保有目的債権であり、平成24年度より償却原価法を採用。過年度分の調整は24年度以降満期日の間において調整。

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産の減価償却方法は定額法により、車両運搬具は平成10年度～平成31年度、什器備品は平成11年度～平成29年度の間において償却予定。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金については、期末自己都合退職による要支給額の全額を計上している。

賞与引当金については、職員の賞与の支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込処理によっている。

2 重要な会計方針の変更

平成24年度より会計処理を行うにあたり、公益法人会計基準(平成20年基準)を採用している。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	129,874,500	22,248	0	129,896,748
基本財産積立預金	125,500	0	0	125,500
小 計	130,000,000	22,248	0	130,022,248
特定資産				
退職給付引当資産	3,992,088	1,440,264	720,132	4,712,220
文化事業基金資産	260,121,566	89,412,775	72,833,454	276,700,887
国際交流推進基金資産	236,224,714	124,766,775	118,838,741	242,152,748
スポーツ公園総合競技場 活用促進基金資産	5,130,400	12,506,781	12,001,040	5,636,141
大分トリニータ支援基金資 産	0	66,869,554	66,869,554	0
スポーツ振興支援事業基 金資産	0	110,193,545	100,000,000	10,193,545
小 計	505,468,768	405,189,694	371,262,921	539,395,541
合 計	635,468,768	405,211,942	371,262,921	669,417,789

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
投資有価証券	129,896,748	129,896,748	0	0
基本財産積立預金	125,500	125,500	0	0
小 計	130,022,248	130,022,248	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	4,712,220	0	0	4,712,220
文化事業基金資産	276,700,887	241,417,381	35,283,506	0
国際交流推進基金資産	242,152,748	223,791,487	18,361,261	0
スポーツ公園総合競技場 活用促進基金資産	5,636,141	2,092	5,634,049	0
大分トリニータ支援基金資 産	0	0	0	0
スポーツ振興支援事業基 金資産	10,193,545	10,000,000	193,545	0
小 計	539,395,541	475,210,960	59,472,361	4,712,220
合 計	669,417,789	605,233,208	59,472,361	4,712,220

- 5 担保に供している資産
該当なし
- 6 固定資産について減価償却累計額を直接控除した残額のみを記載した場合の
当該資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし
- 7 債権について貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合の
当該債権の債権価額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当なし
- 8 保証債務等の偶発責務
該当なし
- 9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、
次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿残高	時 価	評価損益
国債	189,857,890	198,585,732	8,727,842
大阪府公債	109,852,129	115,373,910	5,521,781
北海道公債	80,079,060	86,274,750	6,195,690
横浜市公債	20,188,000	20,292,000	104,000
兵庫県公債	61,125,659	61,398,000	272,341
合計	461,102,738	481,924,392	20,821,654

10 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。
次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
委託料						
大分県立総合文化センター 管理業務及びサービス改善業 務委託料	大分県	0	120,544,079	120,544,079	0	一般正味財産
緊急雇用訪日教育旅行推進 事業業務委託料	大分県	0	3,831,861	3,831,861	0	一般正味財産
小 計		0	124,375,940	124,375,940	0	
補助金						
創造発信事業助成金	文化庁	0	12,718,000	12,718,000	0	一般正味財産
大分県民芸術文化祭負担対 象行事助成金	大分県民芸術文 化祭実行委員会	0	1,100,000	1,100,000	0	一般正味財産
芸術文化振興基金助成金	独立行政法人 日本芸術文化振 興会	0	500,000	500,000	0	一般正味財産
研修助成金	地域国際課協会 連絡協議会	0	50,000	50,000	0	一般正味財産
大分県地域スポーツ支援事業 費補助金	大分県	0	60,000,000	50,000,000	10,000,000	指定正味財産
大分県地域スポーツ振興賛助 金	大分県市長会	0	40,000,000	40,000,000	0	指定正味財産
大分県地域スポーツ振興賛助 金	大分県町村会	0	10,000,000	10,000,000	0	指定正味財産
小 計		0	124,368,000	114,368,000	0	
負担金						
国際協力推進員配置負担金	国際協力機構九 州国際センター	0	150,000	150,000	0	一般正味財産
小 計		0	150,000	150,000	10,000,000	
合 計		0	248,893,940	238,893,940	10,000,000	

11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常外収益への振替額 スポーツ振興事業補助金	100,000,000
合 計	100,000,000

12 関連当事者との取引

該当なし

13 重要な後発事象

平成25年4月1日付けで公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団として設立登記が完了している。

14 その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

基金の状況

(単位：円)

基金名	23年度末残高	24年度中増減	24年度末残高
文化事業基金	260,121,566	16,579,321	276,700,887
国際交流推進基金	236,224,714	5,928,034	242,152,748
大分スポーツ公園活用促進基金	5,130,400	505,741	5,636,141
大分トリニータ支援基金	0	0	0
スポーツ振興事業基金	0	10,193,545	10,193,545
基金計	501,476,680	33,206,641	534,683,321

※平成17年9月にトリニータ基金から大分フットボールクラブへ貸し付けた2億円(第1期分)の償還は平成19年4月から始まり、平成25年3月をもって完了。
また、平成22年11月に貸し付けた2億円(第2期分)については、平成24年4月から償還を開始。
同基金に出資している各基金への繰入残額は次のとおりである。

文化事業基金	58,333,320	
国際交流推進基金	108,333,300	
計	166,666,620	(H25.3.31現在)